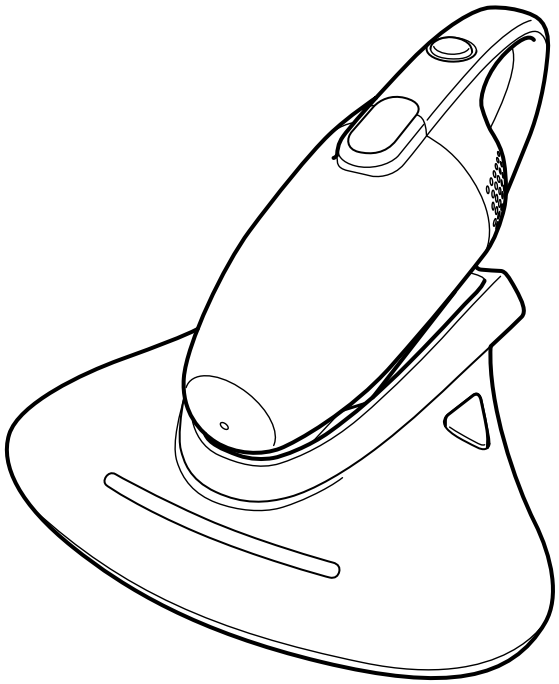
siroca
crossline

2WAY ハンディ＆布団クリーナー
stingray

SVC-350A

取扱説明書

保証書つき



お使いになる前に
安全上のご注意 2
仕様 3
各部のなまえ 4
使いかた 5
ご愛用の手引き
お手入れ 10
故障かなと思ったら 12
部品・消耗品 12
アフターサービス 13
お客様相談窓口 13
保証書 16

このたびは siroca crossline 2WAY ハンディ&布団クリーナー stingray SVC-350A をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならないでください。

日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明

警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

：	禁止（してはいけない内容）を示します。
：	強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

警告

分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

禁止

子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。

禁止

本体のすき間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない

本体内部に入り、ショート・故障・けがの原因になります。

禁止

以下の場所では使わない

火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近く　など
感電・ショート・火災・爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。

水ぬれ禁止

本体や電源コードを水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電・故障の原因になります。

包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。

禁止

運転中または運転直後の UV ランプには触れない

UV ランプの余熱のため、やけどの原因になります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。
<異常・故障例>
- 電源コードやプラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部やプラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする　など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。

禁止

本体・ヘッドは水洗いしない

故障・感電の原因になります。

禁止

水や、シンナー、ガソリン、灯油、タバコ、マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃、画鋲、針、ガラスの破片などの危険物を吸い込ませない

火災・引火・けが・故障の原因になります。

禁止

人や動物の目および皮膚に UV ランプの光を直接当てない

目や皮膚の疾患の原因になります。異常が発生した際は、医師に相談してください。

◆ 電源コード / プラグについて ◆

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。

禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを破損するようなことはしない

電源コードやプラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む　など

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグの刃および刃の取りつけ面に付着したほこりは拭き取る

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。

プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。

プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

⚠注意

禁止
吸込口をふさいだ状態で長時間継続運転させない
過熱・発火・故障の原因になります。

禁止
本製品を屋外で使わない
本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・けがの原因になります。

禁止
多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類を吸わせない
発熱・発火・故障の原因になります。

禁止
本製品を落としたり、叩いたり、上に乗ったりなどして乱暴に扱わない
故障・破損・けがの原因になります。

禁止
排気口をふさがない
発熱・発火・故障の原因になります。

禁止
ヘッドやノズル類を、床や壁、家具などに強く押しつけない
故障・破損の原因になります。

禁止
本製品を絶対に業務用に使わない
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。

禁止
髪や指などを開口部やUVランプに近づけない
けがや炎症などの疾患の原因になります。

禁止
人や動物、植物に吸込口を向けない
故障・破損やけがの原因になります。

禁止
布製品のみに使用し、革製品、畳、防ダニ加工した生地などには使用しない
製品や生地の傷みの原因になります。

禁止
安全センサーを布やテープなどで覆わない
運転前に安全センサーを覆っているものがないか確認してください。故障や思わぬ事故の原因になります。

禁止
UVランプを5秒以上、同じ場所に当て続けない
布や床の表面の傷み・変色の原因になります。

付属品は本製品専用の物を取りつける
異なる付属品を取りつけると、発熱・発火・故障の原因になります。

ダストカップ内のゴミは、使用するごとに捨てる
ゴミをためたまま使用を継続すると、発熱・発火・故障の原因になります。

ダストカップ、フィルター類は、本書に記載されている方法でこまめにお手入れする
お手入れをおこたると故障の原因になります。

持ち上げるときは、必ずハンドルを持つ
その他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下し、故障の原因になります。

ダストカップ、フィルター類を適切に取りつけた状態で運転する
故障の原因になります。

皮膚疾患のある場合は、使用前に医師に相談する
紫外線が原因で、症状が悪化する恐れがあります。

UVランプはこまめにお手入れする
紫外線透過率が下がる原因になります。

仕様

品名（型番）	2WAYハンディ&布団クリーナー stingray（SVC-350A）
サイズ（約）	幅292×奥行418×高さ192mm
電圧	AC100V
消費電力	400W
周波数	50/60Hz
吸込仕事率	45W（ヘッドを外した状態）
集じん容量	0.6リットル

重量（約）	2.1kg
UVランプ	8W
UV波長	253.7nm
運転音（約）	80dB
電源コードの長さ（約）	4.5m
付属品	隙間ノズル、予備フィルター、お手入れブラシ
生産国	中国

⚠ この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

各部のなまえ

正面

電源ボタン
ハンドル
ダストカップ
取りはずしボタン
ヘッド取りはずし
レバー
電源コード
ダストカップ
排気口
電源プラグ
スライドカバー

ダストカップ内
フィルター
フィルター
ケース

スライドカバー裏面
ボタン
※ スライドカバー
を引き出すとき・
収納するときに
使用します。

UVインジ
ケーター
振動
ボタン
ヘッド

背面

振動板
吸込口
安全センサー
UVランプ
安全センサー

付属品

予備フィルター
お手入れブラシ
隙間ノズル

隙間ノズル裏面
ボタン
※ ブラシ部を引き
出すとき・収納
するときに使用
します。

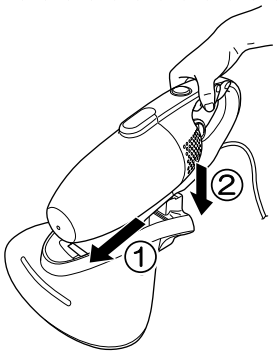
※ 隙間ノズルは本体のみでお使いになる場合に使用してください。詳しくは、７～８ページの「本体のみで使う」を参照してください。

使いかた

ヘッドを本体に取りつけて使う（布団クリーナー）

1 図のように、本体にヘッドを取りつける

●「カチッ」という音がするまでしっかり押し込みます。

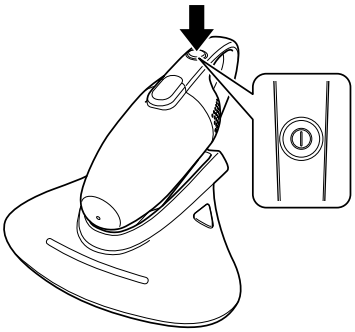


2 電源プラグをコンセントに差し込む

● 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

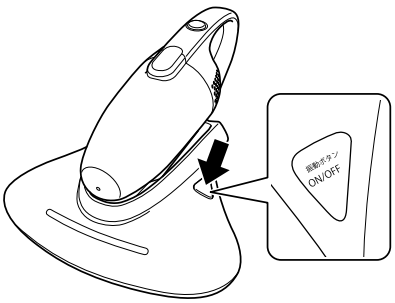
3 電源ボタンを押して、電源を入れる

● ヘッドの３ヵ所に付いている安全センサーが対象に接している間は、UV ランプが動作します。
● UV ランプが動作しているときは、ヘッド前方にある UV インジケーターが点灯します。



※ 電源ボタンを押すと吸引が開始されます。ハンドルをしっかり持ってから電源を入れてください。
※ 安全センサーを手で押し込まないでください。
※ 石膏やセメントは吸い込まないでください。フィルターの詰まりの原因になります。

4 必要に応じて振動ボタンを押して、ヘッドの振動板を振動させる

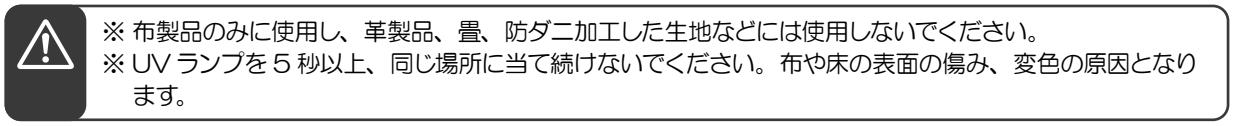


5 使い終わったら、電源を切って、電源プラグをコンセントから抜く

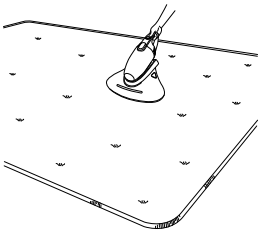
布団・ベッドを掃除する

- 布団を平らに広げてから掃除をします。
- UVランプを動作させるために、ヘッドの３ヵ所の安全センサーすべてが布団にしっかりと接するようにします。
- 吸込口の幅を確認しながら、かけ残しのないように掃除します。
- ベッドやカーペットも同様の方法で掃除できます。

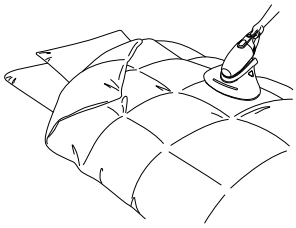
使用可能な推奨製品について



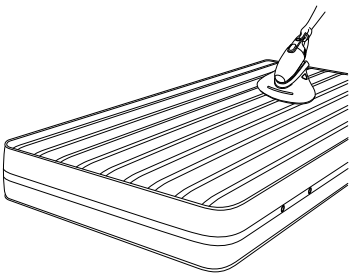
※ 布製品のみに使用し、革製品、畳、防ダニ加工した生地などには使用しないでください。
※ UV ランプを５秒以上、同じ場所に当て続けないでください。布や床の表面の傷み、変色の原因となります。



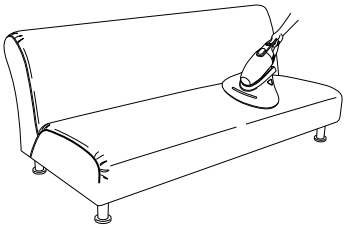
● カーペット
大きなゴミを一般の掃除機で取り除いてからお使いください。
※ 床を傷つけてしまうため、フローリングでの使用時は振動板を振動させないでください。



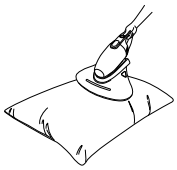
● 厚い布団
端からゆっくりと動作させてください。
※ 布団をまっすぐに伸ばしきった状態でお使いください。



● マットレス・ベッドカバー
広い範囲をお掃除する際には、半分ずつに分けて行ってください。



● ソファ

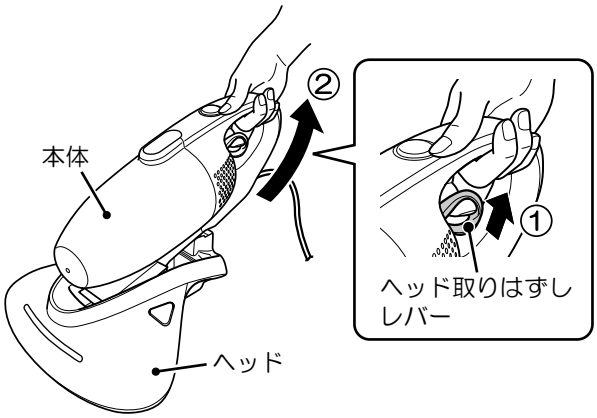


● 枕・クッション
クリーナーが動かしにくい場合は、枕やクッションのカバーを外してお使いください。

本体のみで使う（ハンディクリーナー）

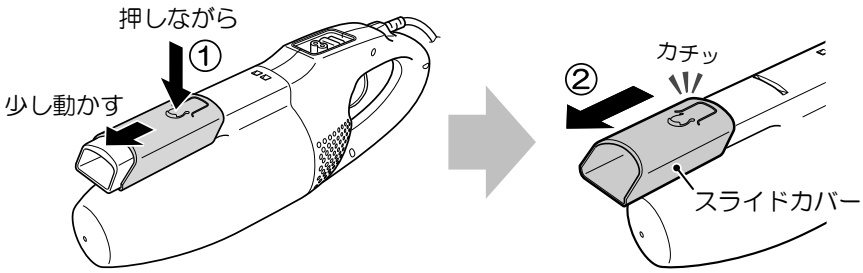
1 ヘッドから本体を取りはずす

● 床などに置いた状態で、ヘッド取りはずしレバーを引きながら本体を引き上げます。



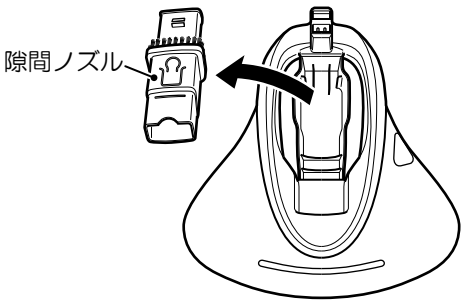
2 スライドカバーを引き出す

① スライドカバーのボタンを押しながら少し動かしてロックをはずします。
②「カチッ」と音がするまでしっかりと引き出してください。



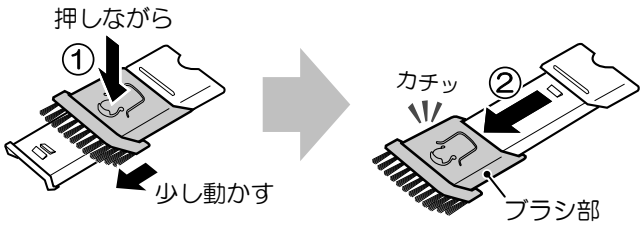
3 隙間ノズルを取り出す

● 隙間ノズルはヘッド内に収納されています。



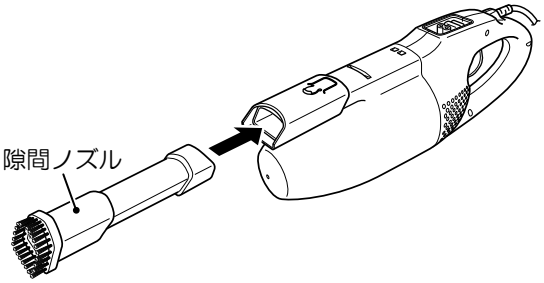
4 隙間ノズルのブラシ部を引き出す

① ブラシ部のボタンを押しながら少し動かしてロックをはずします。
②「カチッ」と音がするまでしっかりとブラシ部を引き出してください。



5 スライドカバーに隙間ノズルを取りつける

● 隙間ノズルは、ボタンのない面をおもてにして、図のように差し込んでください。



6 電源プラグをコンセントに差し込む

● 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

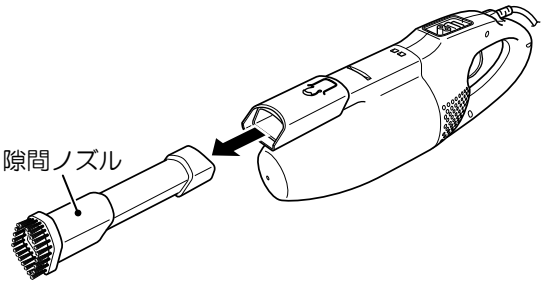
7 電源ボタンを押して、電源を入れる

※ 電源ボタンを押すと吸引が開始されます。ハンドルをしっかり持ってから電源を入れてください。

8 使い終わったら、電源を切って、電源プラグをコンセントから抜く

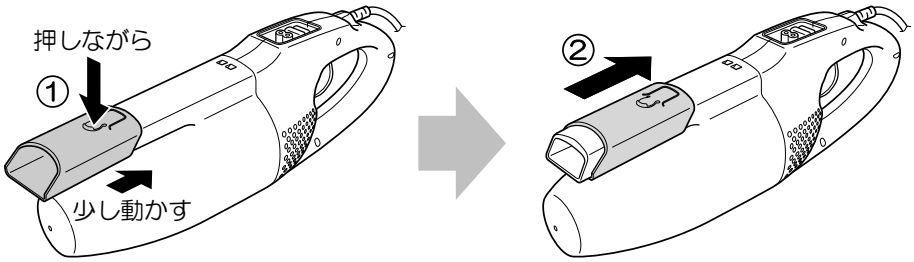
使い終わったら（ハンディクリーナーの収納）

1 スライドカバーから隙間ノズルを取りはずす



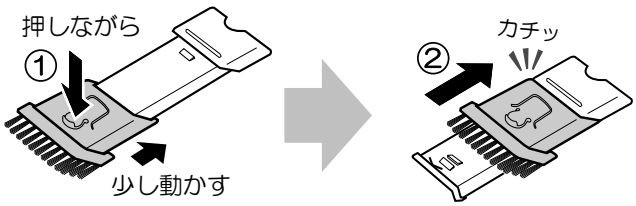
2 スライドカバーを収納する

① スライドカバーのボタンを押しながら少し動かしてロックをはずします。
② 止まるところまでスライドカバーを押し込んでください。



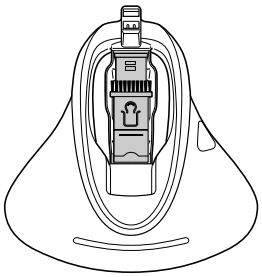
3 隙間ノズルのブラシ部を収納する

① 隙間ノズルのボタンを押しながら少し動かしてロックをはずします。
②「カチッ」と音がするまでブラシ部を押し込んでください。



4 隙間ノズルをヘッドに収納する

● ボタンのある面をおもてに向けて、図のように収納します。



お手入れ

※ 安全のために、お手入れの際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
※ ダストカップ、フィルター類はお使いになるごとにお手入れしてください。汚れたままお使いになると、本体の故障の原因になります。
※ 本体、ヘッド、フィルターは絶対に水洗いしないでください。感電・故障の原因になります。
※ お手入れの際にシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使わないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

ダストカップ、フィルター類のお手入れ

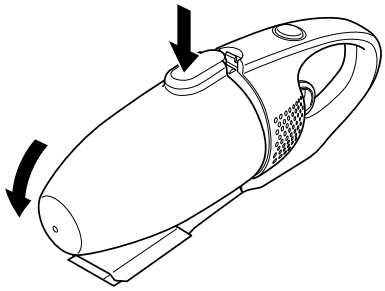
ダストカップ、フィルターケースは、個別に取りはずして水洗いします。
フィルター表面についたゴミは付属のお手入れブラシで軽く取り除いてください。

1 本体をヘッドから取りはずす

● 取りはずしかたについては、7 ページの「本体のみで使う」を参照してください。

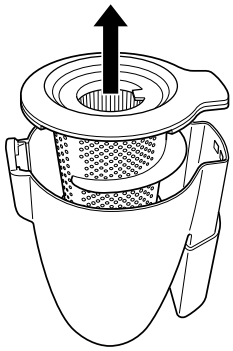
2 ダストカップを取りはずす

● ダストカップ取りはずしボタンを押しながら取りはずします。



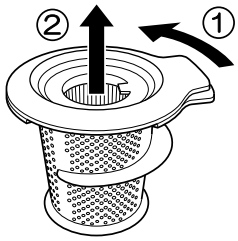
3 フィルターケースを取りはずす

● フィルターケースを取りはずしたら、ダストカップ内のゴミを捨てます。



4 フィルターを取りはずす

① フィルターを反時計回りに回します。
② フィルターを手前に引いて、取りはずします。

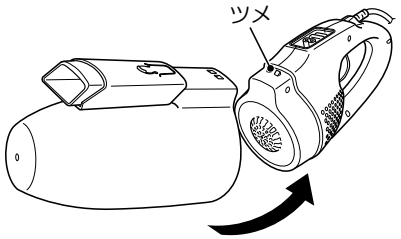


5 ダストカップ、フィルターケースを水洗いする

※ 35 度以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
※ 洗剤、漂白剤を使って洗わないでください。
※ 洗い終わった後はよく乾燥させてご使用ください。

6 ダストカップを取りつける

● フィルターをフィルターケースに取りつけ、フィルターケースをダストカップ内に入れてから、ダストカップを取りつけてください。
● 本体のツメをダストカップの穴にはめ込み、ダストカップを取りつけます。



※ 必ずフィルターとフィルターケースを取りつけてお使いください。

フィルターの交換について

フィルターが目詰まりしたり、摩耗したり、穴が開いた場合には交換が必要です。
販売店または弊社サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

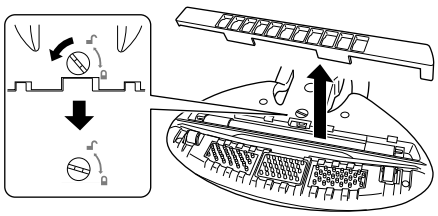
本体・ヘッドのお手入れ

- 布に水、または薄めた中性洗剤を含ませ、十分にしぼってから拭いてください。
- 付属のお手入れブラシを使って、吸込口周辺に付いたゴミや異物を取り除きます。

UV ランプのお手入れ

1 UV ランプカバーを取りはずす

- コインなどを UV ランプカバーのロックの溝に差し込んで、🔓 の方向（左回り）に回転させると、カバーが外れます。



2 UV ランプに付いたほこりや汚れを、乾いた柔らかい布で拭き取る

3 手順 1 と逆の手順で、カバーを取りつける

- UV ランプカバーの溝を 🔒 に合わせ、カバーを固定します。

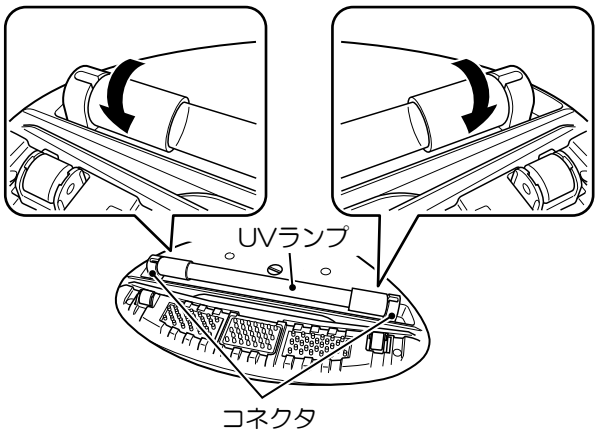
UV ランプの交換

1 UV ランプカバーを取りはずす

- コインなどを UV ランプカバーのロックの溝に差し込んで、🔓 の方向（左回り）に回転させると、カバーが外れます。

2 UV ランプを取りはずす

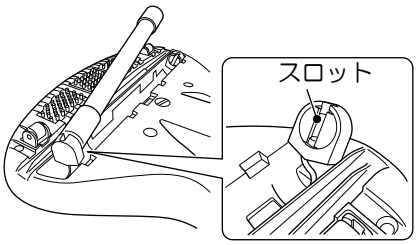
- コネクタを持ちながら、UV ランプを片方ずつ図の方向に回転させてヘッドから取りはずします。



⚠ ※ 取りはずす際は、UV ランプを落とさないようにしっかり持ってください。

3 新しい UV ランプを取りつける

- まず UV ランプの片方の端子を左側のコネクタのスロットにはめ込み、続いてもう片方の端子を右側のコネクタのスロットにはめ込みます。
- UV ランプの両側の端子をコネクタにはめ込んだら、手順 2 とは逆の方向に UV ランプの両端を同時に回転させて、スロットと UV ランプが固定されたことを確認してからヘッドに取りつけます。



4 手順 1 と逆の手順で、カバーを取りつける

- UV ランプカバーの溝を 🔒 に合わせ、カバーを固定します。

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認いただくこと	直しかた
運転しない。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでから、電源ボタンを押してください。
吸込力が弱い。 運転音が大きくなった。	ヘッド、スライドカバーに何かが詰まっていませんか。	ヘッド、スライドカバーの中を点検し、詰まったものを取り除いてください。
	ダストカップに多量のゴミがありませんか。	ダストカップのゴミを捨ててください。
	フィルター類にゴミやほこりがたまっていませんか。	フィルターのお手入れをしてください。
UV ランプが動作しない。	UV ランプがヘッドに正しく取りつけられていますか。	UV ランプをヘッドに正しく取りつけてください。
	安全センサーが対象物に接地していますか。	3 つの安全センサーがすべて対象物に接地していないと、UV ランプが動作しません。安全センサーを対象物に接地させてお使いください。
	UV ランプにほこりや異物などが付着していませんか。	UV ランプにほこりや異物などが付着していると、UV ランプが点灯しない場合があります。ほこりや異物などを取り除いてください。
振動板が動かない。	振動ボタンを押していますか。	振動ボタンを押さないと、振動板が作動しません。
運転が途中で停止する。	モーターが熱を持っていませんか。	モーターの温度が高くなると、サーモスタットが働いて、運転が自動で停止する仕組みになっています。電源プラグをコンセントから抜き、30 分ほど本体を冷ましてから再度運転してください。
	ダストカップ、フィルターにゴミが詰まった状態ではないですか。	ダストカップ、フィルターのゴミを取り除いてください。

部品・消耗品

劣化・消耗したり、紛失してしまった時は、お買い上げの販売店またはインターネットでお買い求めください。
詳しくは以下のホームページをご確認ください。

https://siroca.jp/

部品名	部品コード
UV ランプ	SVC-1350-UV
フィルター	SVC-1350-FT
お手入れブラシ	SVC-1350-BR

長年ご使用の布団クリーナーの点検を！

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使いかた」を確認してお使いください。
誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
※ 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- シロカ株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残す事があります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
  （a） 修理やその確認 業務を委託する場合
  （b） 法令の定める規定に基づく場合

アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から１年未満）の修理
  保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から１年以上）修理
  修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から１年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間

この布団クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

- 修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

〈 シロカサポートセンター 〉　電話：　ナビダイヤル　０５７０－００１－４６９

受付時間：10 時～ 17 時（土日祝、弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください）

〒 101-0051　東京都千代田区神田神保町２丁目４番地 東京建物神保町ビル５階

メールでのお問い合わせ：ホームページアドレス　https://siroca.co.jp/ ※「お客様サポート」のページからお入りください。

- 消耗部品・別売品は、インターネットでご注文いただけます。

https://siroca.jp/

※製品により、お取り扱いがない部品がございます。
サポートセンターまでお問い合わせください。

サポートセンターからのお願い

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
- 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
- サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

シロカの最新情報はこちらでチェック！

シロカ公式 Facebook
www.facebook.com/siroca.jp

シロカ公式 インスタグラム
www.instagram.com/siroca.jp/

部品・消耗品の ご購入はこちら
siroca.jp

MEMO

MEMO

保 証 書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

ご購入日：　　年　　月　　日

型番	SVC-350A	保証期間 お買い上げ日より 本体 1 年間	シリアル NO.
お客様	お名前	ふりがな	
	ご住所	□□□－□□□□ TEL　　－　　－	
販売店	店名・住所・電話	※ 購入日を証明するレシートまたは送り状などを必ず添付してください。 証明がない場合、保証対象にならない場合があります。	

お問い合わせ　シロカサポートセンター　電話：ナビダイヤル 0570－001－469
受付時間　10 時～ 17 時（土日祝、弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください）
ホームページ　https://siroca.co.jp/　　シロカ株式会社

この保証書は、本書記載内容で無償修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき当社が無償修理いたしますので、商品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、もしくはサポートセンターまでご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
   (1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   (2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、塩害、輸送などによる故障または損傷。
   (3) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
   (4) 車両、船舶への搭載や、極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
   (5) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。
   (6) 本書のご提示がない場合。
   (7) 本機のご購入を証明するレシート等の証明書が無く、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が確認できない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
   (8) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
   (9) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。
   (10) 腐食による故障、及び損傷
   (11) 故障の原因が本製品以外（電源など）にあって、それを点検、修理した場合。
   (12) UV ランプ、フィルター、バッテリーなどの消耗品の場合。
   (13) 日本国外で使用された場合。
2. お買い上げ店などへご持参いただく際の交通費、サポートセンターへご送付いただく際の送料、諸掛りはお客様のご負担となります。
3. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。
4. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
5. 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
7. 本製品のご使用や、本製品の故障に起因する付随的損害については、弊社では一切の責任を負いかねます。

※　本製品でのご使用により生じたその他の機器損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。
※　本製品でのご使用、または使用不能から生じる付随的な損害に対し、弊社では一切の責任を負いかねます。

8. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
9. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。